

## 平成 30 年度「愛媛県景観形成推進会議」開催状況

活動概要：当会議は、景観形成に関する情報交換、景観形成推進方策の検討及び景観形成に関する調査・研究等を目的とし、関係機関が協働して「愛媛らしい景観形成」の推進を図るために開催するものである。

開催日時：平成 30 年 5 月 17 日（木）14：30～16：00

開催場所：愛媛県水産会館 6 階 大会議室

主催：愛媛県（都市計画課）

議事：(1) 副会長の選任

規約に基づき、会長が副会長を指名し、今年度は西条市都市整備課長が行うこととなった。

(2) 平成 29 年度活動実績報告

(3) 平成 30 年度年間計画(案)について

平成 29 年度に行った活動報告を行った。また、平成 30 年度の活動予定について説明を行った。

説明事項：(1) 県内の景観計画の概要について

平成 30 年 3 月 16 日に西条市が新たに計画を策定し、全 20 市町中 14 市町が景観計画策定済みとなった。未策定市町においては、早期の計画策定に向け住民調整等を図るよう依頼を行った。

(2) 景観形成アドバイザー制度について

平成 29 年度のアドバイザーの利用件数は 7 件であった。市町に対し、景観計画策定におけるアドバイスや住民への景観啓発活動に対し積極的に利用するよう依頼を行った。

最近の事例：西条市景観計画の策定について

西条市景観計画の策定までの取り組みを西条市都市整備課より発表を行った。

講演：「景観法」及び「歴史まちづくり法」の活用について

国土交通省四国地方整備局建政部による景観法及び歴史まちづくり法の活用状況等について説明をしていただいた。

## えひめ景観シンポジウム 2018 開催状況

開催日時：平成 30 年 11 月 30 日（金）13：30～16：00

開催場所：新居浜市あかがねミュージアム あかがね座(多目的ホール)

主催：愛媛県（都市計画課）

後援：国土交通省

基調講演：「景観とまちづくり」

人間牧場主若松進一氏(愛媛県景観形成アドバイザー)による双海町職員時代に行ったまちおこしの経験談を紹介

地域の活動発表：「別子銅山のすばらしい景観の遺産にびっくり仰天！」

県立新居浜南高校ユネスコ部による別子銅山の魅力や歴史を紹介

パネルディスカッション：テーマ「気づいて！身近な景観のまちづくり」

コーディネーター

人間牧場主

若松氏

パネリスト

国土交通省四国地方整備局都市住宅整備課 荒金課長

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 片岡助教

NPO 法人うちぬき 21 プロジェクト 宮本氏

愛媛大学社会共創学部生 男女 1 名

新浜南高等学校ユネスコ部 代表生徒

コーディネーターの若松氏が進行役となり、大学生、高校生の 3 名が景観に関する質問を行い、それに荒金課長、片岡助教、宮本氏が回答する形で意見交換を行った。

## 平成 30 年度「愛媛県景観形成推進会議研究会」開催状況

開催日時：平成 31 年 2 月 12 日（火）13：30～16：30

開催場所：新居浜市立別子銅山記念図書館 多目的ホール

主催：新居浜市、四国中央市

基調講演：元新居浜市別子銅山文化遺産課長 坪井 利一郎氏

「別子銅山の産業遺産がある まち」の題目で、別子銅山の歴史について講演いただいた。

事例等発表：四国中央市

四国中央市都市計画課より景観計画策定の取組み紹介を行った。

新居浜市

新居浜市都市計画課により別子銅山の産業遺産の保存活用について紹介を行った。

意見交換：各市町提案議題による意見交換

事前に提案のあった議題について意見交換を行った。

現地視察：新居浜市 日暮別邸記念館